



コロナ渦における 地域とのつながりについて

社会福祉法人東京蒼生会 大森老人ホーム

丸山浩史・福原見奈





- ・1997年(平成9年)開所
- ・デイサービス・体育館・児童館・都営住宅
- ・シルバーピアがある複合施設
- ・2003年(平成15年)より地域貢献・交流に取り組み開始

地域貢献・地域交流 18事業
(2019年度事業報告書より)

- ・コロナ渦の取り組み
- 地域貢献・地域交流 8事業
(2020年度事業報告)



みまもり隊 ボランティアパトロール

- ☆2016年7月から行っている
利用者主体のボランティア
- ☆近隣の小学校の登校時間
7:50~8:20
- ☆2020年度実績
年間153日のべ789名
- ☆現在活動登録者 6名



活動にあたり

入所者の方が安全にできる



- 屋根がある天候に左右されないホーム玄関前に限定
- 入所者の保険の充実
(野外でも支給される保険)

地域にもホームの取り組みを知ってもらう



- 小学校、PTAに事前相談。
- ホーム広報誌で紹介

継続的な活動にする



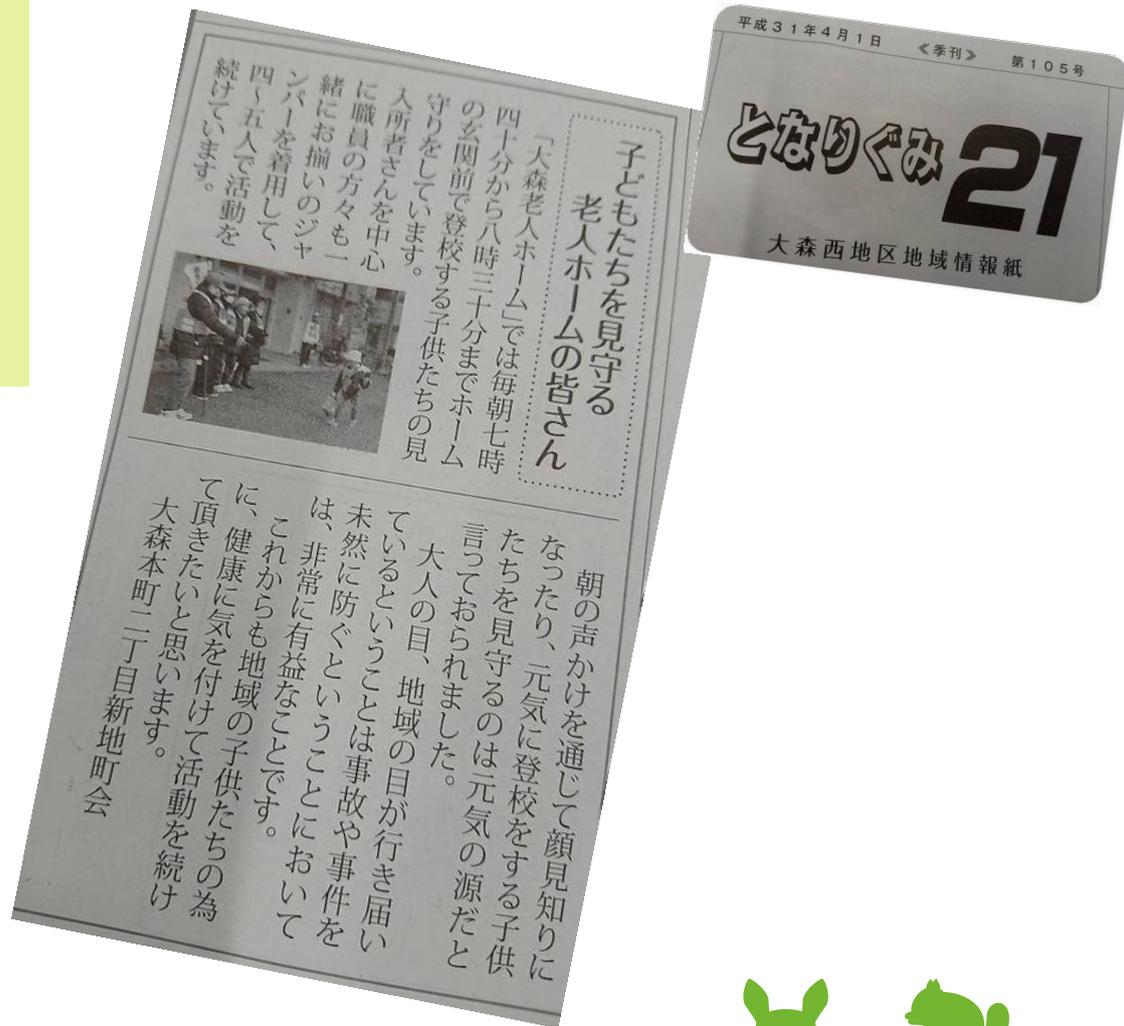
- 設定した時間内で、個々が無理なくできる時間、日程で参加を呼びかけた



活動をつづけるなかで…

小学生だけでなく中学生、高校生
保育園児、保護者、住民や通勤途
中の方などなど…

あいさつの輪が広がっている。



コロナ渦での活動変化

- ☆感染症対策強化のため
2020年2月から一時中止。
2020年6月22日から再開活動
(学校再開にあわせ)
- ☆マスク着用・距離を保つ・
小学生と握手やハイタッチ
をしない。
- ☆小学校に活動再開を連絡。
広報誌にも掲載。

- ☆再開初日、小学生と
「久しぶりだねえ」
「元気だった？」など挨拶が
はずんだ。
- ☆ホーム職員も利用者も、
コロナ渦の中でも変わらない
安心を感じた。



ゴミすて隊

ゴミ出しにお困りの方

大募集

地域包括支援センター平和島と
大森老人ホームがお手伝いします！

対象者 おおむね65歳以上

活動内容 毎週水曜日 夕方に回収（玄関先まで伺います）

12月より始動しました。
引き続き応募お待ちしております！

応募者多数の場合は、お受けできないこともありますのでご了承ください

ごちそう屋さん
同時にゴミ出しのお手伝いをしてくださる
ボランティアも募集しています！！

まずはご連絡ください。
応募先

TEL : 03-5767-18
大田区地域包括支援センター平和島
(さわやかサポート)

☆2016年12月～

☆都営住宅のごみ捨てのニーズについて包括支援センター相談。

☆都営自治会、住宅供給公社に提案、協力を求めた。

☆必要な備品はホームで保管することになった。



活動について



☆毎週水曜日活動
地域包括支援センター 第1、4
大森老人ホーム 第2、3
第5週は交代制

☆昨年度の実績
50日間 職員(ホーム 包括)50人
☆対象者 3世帯



☆コロナ渦での活動変化
感染症対策を行い継続している
(手袋、ゴミの取り扱い方)



近隣小学校での取り組み(6年生対象)

高齢者体験
(ホーム担当)



交流会



資料によるワークシート
学習に変更

『日本の高齢化について考えよう』

【1】高齢者って何歳から？
日本では65歳以上を高齢者と表現している。

★0歳～19歳未成年者 20歳～64歳 現役世代 65歳以上高齢者
★日本老齢学会・日本老年医学会では『75歳以上を高齢者』
(今は、65歳になっても再就職して活躍している人が多くいます)

【2】日本の高齢化ってどんな感じ…。

現在の日本→ 2020年平均寿命男 81.41 女 87.45
★約4人に一人が65歳以上。現役世代2.06人で高齢者
未来の日→ 2065年頃(令和47)の日本 平均寿命 男
★約2.6人に1人が65歳以上になり、現役世代1.3人で高齢者

【3】高齢化の言葉の意味を理解しよう！ 他国の目をむけよう

・高齢化率について
3段階→(7%)高齢化社会(14%)高齢社会(21%)超高齢社会
★日本は高齢化率28.4なので超高齢化社会です。

・高齢化率からみた都道府県の様子
★高い→秋田県(37.2) 低い県→沖縄県(22.2)

・他の国との比較
高齢化社会(7%)から高齢社会(14%)になるまで各国の様子
ドイツ42年間 アメリカ72年間 英国46年間 フランス42年間
★日本は、どの国よりも短い期間で高齢社会を迎えました
★2000年以降、韓国、シンガポール、中国が日本よりも早く高齢社会を迎えました

6年生の皆さんへ…

今年は、交流をする機会がなく残念でしたが、大森老人ホームは皆さんのこと、これからも応援しています。中学校では、是非！職場体験にきてください。

確認ワーク

(答えは別紙資料の中にあります。よ～く、見てみてください)

組名前

・日本では、高齢者とは何歳から？

① 60歳 ②80歳 ③65歳

・現在の日本は〇〇社会？

① 高齢化社会 ②高齢社会 ③超高齢化社会

・2020年は、約4人に一人が65歳以上ですが、2065年は？

_____人に一人65歳以上になる予想。

・大森老人ホームの施設種類は、〇〇老人ホーム？

① 軽費老人ホーム ②養護老人ホーム ③特別養護老人ホーム

・高齢者になったらどんな変化がありますか？(2つ)

・福祉とは…

『ふ』の『く』を『し』です。

・感想…質問など

- 「ホームDEランチ」
- 月3～4回 地域高齢者に提供



- 「紙面版ホームDEランチ」
- ホームと地域包括支援センターと共同制作し参加者に返信ハガキ同封し送付した。

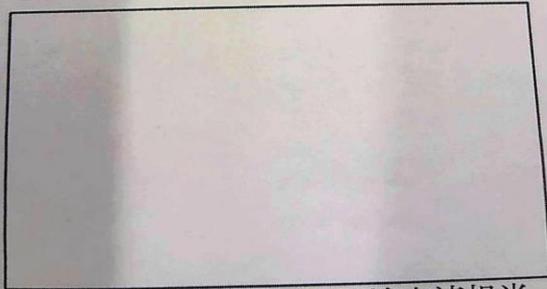


返信について

みなさんのご様子を教えてください。
下記を記入してポストに投函ください
●ホーム DE ランチがお休みになってから、
体調に変化ありましたか？

- 1、 特に変りなし。元気です。
- 2、 以前より元気がなくなった。
体調に変化あった。

自由記述・外出していますか？
コロナ禍で何か始めたことはありますか？
どんなことでも良いのでご記入ください。



大森老人ホーム 地域交流担当

☆24人中12人から返信あり
「まだつながってることに安心した」
「85歳になって友人と会話やお茶が
できないのはつらいです」

「ホームから年賀状もらって嬉しかった」
「皆さん会いたいです 再開待ってます」

☆ホームからの発信を続けてい
く大切さを感じた。

☆現在第2弾誌上DEランチの発
行を進めている

☆ホームDEランチの再開方法を
模索している。



コロナ渦での活動

感染症対策に追われ、先も見えない不安な日々の中…

☆活動を継続できたことで、関係性が保てた。
変わらない『つながり』に安心感を持っている。

☆形が変わっても発信をしたことに反応があった。
後押しされている嬉しさを感じた。
継続の責任、活動への原動力になっている。

コロナ渦でも、今までのつながりは続いている。
コロナ渦でも、途切れかけたつながりは回復できる。
コロナ渦でも、感染症対策をしながらつながり続けたい。

